

令和4年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立豊浜中学校
(豊浜中学校区)

全国平均値との差

	国語	数学	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	—	—	—
令和4年度	+5.0	+14.6	+8.7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 74.0 % 全国 69.0 % 県 69.0 %</p> <p>話すこと・聞くこと 我が国の言語文化 書くこと 読むこと 情報の扱い方 言葉の特徴や使い方</p>	<p>重点課題</p> <p>◎資料を適切に引用し、自分の考えが分かりやすく伝わる文章を書くことに課題がある。(設問2三)【書くこと】正答率40.0% ◇資料を適切に引用し、文章全体の構成を整えながら書くことに課題がある。【書くこと】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎資料を引用する文章を書かせる際には、資料を適切に読み取ることが大切であることに留意させ、根拠の明確さ、文章の構成や資料の活用の仕方など観点を明確にして自分の考えを書く学習活動を設定する。 ◇資料を引用する文章を書かせる際には、資料の適切な引用の仕方に留意させ、文章の構成や資料の活用の仕方など観点を明確にして自分の考えを書く学習活動を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2三)(第3学年 11月)目標70%→70% 全国学力(設問2三)の類似問題(第3学年 2月)目標70%→70% ◇資料を見て条件作文を書く問題(小学校第6学年, 中学校第3学年)目標70%→結果70%</p>
<p>数学</p> <p>本校 66.0 % 全国 51.4 % 県 50.0 %</p> <p>数と式 データの活用 関数 図形</p>	<p>重点課題</p> <p>◎すでに分かっている事柄をもとにして筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。(設問9(2))【図形】(正答率20%) ◇図形の構成要素に着目し、図形が構成する仕方やある事柄が成り立つ理由を考え、説明することに課題がある。【図形】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎すでに分かっている事柄や証明できた事柄から更に分かる条件を見いだす指導を強化する。また、答えが常に定数になることを示す証明問題に取り組む機会をより多く設定する。 ◇図形の構成要素に着目し、それぞれの図形の定義と性質を区別しながら理解する活動を設定する。また、性質は定義から導き出された条件であることを常に意識させながら図形の指導を行う。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問9(2))(第3学年 10月 第2学年 2月) 目標 第3学年70% 第2学年50% →結果 第3学年30% 第2学年7.1%</p>
<p>理科</p> <p>本校 58.0 % 全国 49.3 % 県 49.0 %</p> <p>エネルギー 地球 粒子 生命</p>	<p>重点課題</p> <p>◎自らの知識・技能や身のまわりの事象と、問題文が示していることを読みとったうえで、それらに関連付け、分析して解釈し説明することに課題がある。(設問4(1))【生命】(正答率60.0%) ◇身のまわりの事象と関連付けて、分析して解釈し、自分の考えを持ち、説明することに課題がある。【生命】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎授業の際に、自分の身のまわりの事象とどのように関わっているかを、今まで以上に意識させるようにする。また、それらを自ら分析し、説明することができるように、表現する機会をより多く設定する。 ◇知識と実体験を関連付けて理解させる。データや結果を元に、自ら分析し、思考を深めさせる。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問4(1), 設問8(3))の類似問題(第2・3学年 2月) 目標 第2学年65% 第3学年75%→第2学年79% 第3学年80% ◇昆虫のからだのつくりについての類似問題(小学校第6学年, 中学校第3学年) 目標70%→結果86%</p>

【来年度に向けて】

第3学年がどのように変容したのかを検証することも大事であるが、本校では学年によって学力に係る実態は大きく異なるため、第2学年及び第1学年においても可能な限り指導と検証を行い、全学年で取り組んでいる週末課題(活用問題)を活用し、定期的に検証する。